

平成28年度

# 事業計画書

社会福祉法人 手稲ロータス会



# 目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会	
社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念	2
法人本部	
手稲ロータス会 法人本部	4
特養手稲	
職員内部研修計画	6
介護老人福祉施設 手稲ロータス	8
各種会議・委員会	9
年間行事予定	9
年間行事予算	10
手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所	11
年間会議予定	12
年間行事予算	12
（介護予防）認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう	14
年間会議予定	15
年間行事予算	15
老健手稲	
職員内部研修計画	17
介護老人保健施設 手稲あんじゅ	19
各種会議・委員会	20
年間行事予定	20
年間行事予算	21
手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所	22
年間会議予定	23
年間行事予算	23
手稲あんじゅ（介護予防）訪問リハビリテーション事業所	24
手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所	26
手稲あんじゅ（介護予防）訪問介護事業所	27
手稲あんじゅ居宅介護事業所・	
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	28
年間会議予定	29
介護予防普及啓発事業予定・予算	29
特養音更	
職員内部研修計画	31
介護老人福祉施設 ロータス音更	33
各種会議・委員会	35
年間行事予定	35
年間行事予算	36
ロータス音更（介護予防）通所介護事業所（標準型・認知症対応型）	37
年間会議予定（標準型）	38
年間行事予算（標準型）	38
年間会議予定（認知症対応型）	39
年間行事予算（認知症対応型）	39

## 老健音更

職員内部研修計画 .....	41
老人保健施設 あんじゅ音更 .....	43
各種会議・委員会 .....	45
年間行事予定 .....	45
年間行事予算 .....	46
あんじゅ音更（介護予防）通所リハビリテーション事業所 .....	47
年間会議予定 .....	49
年間行事予算 .....	49
あんじゅ音更（介護予防）訪問リハビリテーション事業所 .....	50
あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所 .....	52

社会福祉法人 手稲ロータス会

## 社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念

「手稲ロータス会」は4つの笑顔大切にします

ご利用者様の笑顔、ご家族様の笑顔、地域の皆様の笑顔、そして私たち職員  
の笑顔です

清浄な花を咲かせる「ロータス(蓮)」の名にふさわしい、明るい笑顔とこま  
やかな思いやりに満ちた介護事業を目指します

### 基本方針

#### ○ご利用者様の笑顔のために

- ・一人ひとりの尊厳を大切にし、地域の中で自立した生活を目指します
- ・安全で安心できる良好な生活療養環境の実現を目指します

#### ○ご家族様の笑顔のために

- ・ご家族様とご利用者様のコミュニケーションが保たれ、交流が深まるように努めます
- ・ご家族様の介護負担の軽減が図られるように支援します

#### ○地域の皆様の笑顔のために

- ・介護予防の知識や介護への意識の普及啓発に努めます
- ・地域の皆様との交流、ボランティアの受入、施設開放等に努め地域と共に歩みます
- ・地域の関係機関、事業所と連携協働し、地域と一体になったケアを担います
- ・環境にやさしい施設運営を目指します

#### ○職員の笑顔のために

- ・意欲を持って、安心して働ける職場環境を目指します
- ・職員それぞれの職務の専門性向上のために支援します

手 稲 口 一 夕 会      法 人 本 部 事 務 局

## 手稲ロータス会 法人本部

法人として1つの組織体の「核」としての機能を果たし、各事業所の専門性を発揮しつつ、事業の取りまとめ機能をはじめ、全体的にバランスのとれた体系が築けるよう、体制の確保につとめていく。さらに円滑な運用が出来る様に前年度からの作業を引き続き進めていく。

### 《重点推進課題》

#### 1. 給与制度・人事評価制度の見直し

平成27年度から着手してきた「職種・職位」に応じた新たな給与制度及び給与制度にリンクした人事評価制度を構築し、旧給与制度と並行しながら試行的な運用を行い、平成29年度から移行できるように体制を整えていく。

##### 【指標・評価方法】

- ① 新給与制度(規程等)の構築(上半期を目途に完成)
- ② 人事評価制度の構築(評価者に対する研修を実施し、年度内に人事評価の実施を目指す)

#### 2. 情報共有ツールの活用促進

平成27年度に運用を開始した「情報バンク」の利用を促進し、情報公開・情報検索能力を高め、事務処理手順を共通化して「業務効率の向上」「法人全体の認識の共有」「統一性を保ちつつ、それぞれの独自性を生かした事業展開」が図れる基盤を構築していく。

##### 【指標・評価方法】

- ① 紙情報の電子化を行う。
- ② 人事・労務手続き等、事務処理の手順の見直しを行う。
- ③ 事務処理に関するQ&Aシステムの構築を行う。

# 特 養 手 稻

## 職員内部研修計画

(手稲ロータス 入所・短期・通所)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	救急救命法について	看護主任
5月	非常災害時の対応について	生活相談員
6月	感染症（食中毒）の予防と蔓延防止について	管理栄養士
7月	事故防止について（第1回）	介護主任
8月	高齢者虐待及び身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
9月	個人情報（プライバシー）の保護について	生活相談員
10月	感染症の予防と蔓延防止について	看護主任
11月	看取り介護（ターミナルケア）について	外部講師
12月	認知症高齢者について	介護主任
1月	褥瘡予防及び対策について	褥瘡防止委員会
2月	事故防止について（第2回）	事故防止委員会
3月	職業倫理、法令遵守（コンプライアンス）について	生活相談員
その他	新規採用職員研修	各担当職員

(手稲ゆうゆう)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	事故・ヒヤリハットの分析と対策（平成27年度集計より）	事故対策委員
5月	倫理・法令遵守について	管理者
6月	感染症（食中毒）と蔓延防止について	管理者
7月	認知症ケア	管理者
8月	ケアプランの理解と実践の流れ	計画作成者
9月	転倒防止について	事故対策委員
10月	高齢者虐待・身体拘束廃止について	管理者
11月	感染症と蔓延防止策について	ロータス看護主任
12月	「食事」について考える	計画作成者
1月	個人情報、プライバシーの保護について	管理者
2月	認知症ケア	計画作成者
3月	介護職のための医療知識、救急対応について	管理者
その他	新規採用職員研修	管理者 介護主任

特別養護老人ホーム 手稲ロータス

手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所

## 介護老人福祉施設 手稲ロータス

個別ケアの充実を目指し、グループ単位でのケアを行っていきます。グループ毎に慣れ親しんだ職員が一人ひとりのケアを行う事で、安心して笑顔で生活できるように支援していきます。

### 《重点推進課題》

#### 1. グループ単位でのケアを実践する

個別ケアを充実させる為、今年度から「山グループ(入所者24名、短期利用者3名)」  
「海・森グループ(入所者46名、短期利用者2名)」の2グループに分けケアを実施している。

更なる個別ケアの充実を目指し、「海・森グループ」の再編成を検討していく。業務変更のシミュレーションについては、海・森グループのリーダーを中心として進めていく。

#### 【指標・評価方法】

- ①平成28年6月までに業務変更の方向性及び年間スケジュールの策定を行う。
- ②上半期には、業務変更を具体的に検討し、原案の作成を行う。
- ③平成28年10月から業務変更が出来る体制を整える。
- ④下半期には、各グループの業務変更後評価を行い、次年度に向けた検討を行っていく。

#### 2. 看取り介護を目指す

特別養護老人ホームにおける看取り介護の必要性を理解し、入所者及びご家族の意向に沿った看取り介護が出来る体制の検討を行っていく。

#### 【指標・評価方法】

- ①看取り介護の理解を深める。
  - ・看取り介護実施施設の見学
  - ・施設内研修の開催
  - ・外部研修への参加
- ②看取り介護実施に向けたスケジュールの策定を行う。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	合同会議	毎月最終 火曜日 13:30～
	職員会議	5月・11月 平日18:00～
	処遇会議	毎月最終週 平日18:00～
	主任会議	毎月第3週 平日15:00～
	運営会議	毎月第1週 平日17:30～
	リーダー会議	毎月第3週 平日18:00～
	医務会議	毎月1回
	サービス担当者会議	随時
	入所検討委員会	4月・7月・10月・1月に実施
委員会	感染症対策委員会	毎月第3週 平日15:00～
	褥瘡予防委員会	毎月第2週 平日13:00～
	身体拘束廃止委員会	毎月第2週 平日18:00～
	事故防止検討委員会	毎月第2週 平日18:00～
	接遇委員会	毎月第3週 平日18:00～
	研修委員会	毎月第3週 平日18:00～
	給食委員会	毎月第3火曜日
その他	嚥下事故防止検討会	12月21日 18:00～
	感染予防検討会	2月17日 18:00～

年間行事予定

月	日	行 事	内 容
4月	21	外出デー	施設外での外食を楽しむ。
5月	8	母の日	女性入所者の母の日を祝う。
	19	お花見	桜の鑑賞を楽しむ。
	26	外出デー	施設外での外食を楽しむ。
6月	1	開設記念祝賀会	開設記念を入所者と家族を招いて祝う。
	19	父の日	男性入所者の父の日を祝う。
	23・28・30	バスレク	札幌圏内の公園や施設への外出と外食を楽しむ。
7月	5	バスレク	札幌圏内の公園や施設への外出と外食を楽しむ。
	28	外出デー	施設外での外食を楽しむ。
8月	6	手稲ロータス会夏まつり	ロータス会合同実施。出店やイベントを催す。
	10	盂蘭盆会	合同慰霊祭。
	25	外出デー	施設外での外食を楽しむ。
9月	17	敬老祝賀会	家族も参加し長寿を祝う。
	29	外出デー	施設外での外食を楽しむ。
10月	11・13・18・20	紅葉狩り	紅葉の鑑賞と外食を楽しむ。
11月	10	大運動会	綱引き、玉入れ等紅白に分かれて実施。
12月	15	もちつき大会	杵と臼でもちつきをし、食事をする。
	25	クリスマス会・忘年会	親睦を図り一年の労をねぎらい、クリスマスツリー等で飾りをし、夕食を楽しむ。
1月	1	新春茶話会	新年を祝い、お茶やお菓子を用意し職員と一緒に楽しむ。
2月	3	節分(豆まき)・節分会	干支歳の利用者による豆まき等。
	9	雪まつり見学	大通公園で大雪像を觀賞する。
3月	7	お好み寿司	握りたてのお寿司を楽しむ。
	16	相撲大会(春場所)	職員による相撲大会。

【備考】

- ※「買物外出」小グループで実施。(2カ月に1回以上)
- ※「個別外出」小グループで実施。
- ※「誕生祝」毎月その方の生まれた日にお祝いを行う。
- ※「ホームスナック」5月・7月・10月・1月に実施。
- ※「書道クラブ」毎月第1水曜日に実施。
- ※「華道クラブ」毎月第3土曜日に実施。
- ※「俳句クラブ」毎月第2木曜日に実施。
- ※「ひだまりの会・すみれ会・山喫茶」小グループでレクリエーション等の実施。
- ※「避難訓練」年2回(6/29【10:30～】・11/30【10:30～】)実施。

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	外食デー	21日	施設外での食事を楽しむ	食事代職員分 740 × 5人	3,700		3,700
5月	母の日	8日	母の日メッセージ・カーネーション	カーネーション 300 × 65人 往復葉書代 104 × 60人		19,500 6,240	
	外食デー	26日	施設外での食事を楽しむ	菖蒲湯 5,000 食事代職員分 740 × 5人	3,700	5,000	34,440
6月	開設26周年記念	1日	開設27周年記念行事 祝賀会の実施	入所者食事代 400 × 75人 御家族食事代 450 × 50人 飲物代他 30,000 往復葉書代 104 × 70人 記念品代 400 × 200人 装飾費等 10,000	30,000 22,500 30,000	7,280 80,000 10,000	
	父の日	19日	父の日メッセージ・プレゼント	プレゼント代 300 × 15人 往復葉書代 104 × 10人		4,500 1,040	
	バスレク	23・28・30日	札幌圏内の公園や施設から選択 昼食は外食、小グループで実施	食事代職員分 740 × 10人 施設利用代 15,000	7,400	15,000	207,720
7月	バスレク	5日	札幌圏内の公園や施設から選択 昼食は外食、小グループ実施	食事代職員分 740 × 5人	3,700		
	外食デー	28日	施設外での食事を楽しむ	食事代職員分 740 × 5人	3,700		7,400
8月	ロータス会夏祭り	6日	手稲あんじゅと合同で実施	模擬店材料代・飲物代 250,000 ボランティア食事代 400 × 40人 往復葉書代 104 × 70人 装飾費等 40,000	250,000 16,000	7,280 40,000	
	盂蘭盆会	10日	盂蘭盆会(合同慰霊祭)	お供え等 5,000		5,000	
	外食デー	25日	施設外での食事を楽しむ	食事代職員分 740 × 5人	3,700		321,980
9月	敬老祝賀会	17日	敬老週間で、日頃の作品を展示	入所者食事代 400 × 75人 御家族食事代 450 × 50人 飲物代他 30,000 往復葉書代 104 × 70人 装飾費等 10,000 記念品代(入所者のみ) 650 × 75人 記念品代(賀寿) 2,000 × 9人 記念品代(100歳以上) 3,000 × 2人 記念品代(90歳以上) 1,100 × 30人	30,000 22,500 30,000	7,280 10,000 48,750 18,000 6,000 33,000	
	外食デー	29日	施設外での食事を楽しむ	食事代職員分 740 × 5人	3,700		209,230
10月	紅葉狩り	11・13 10・20日	秋の楽しいひと時を過ごしていただく 昼食は外食、小グループで実施	食事代職員分 740 × 15人 施設利用代 5,000	11,100	5,000	16,100
11月	大運動会	10日	食堂にて紅白チーム対抗戦 (玉入れ、綱引き等)	装飾費・競技備品等 5,000 景品代 15,000		5,000 15,000	20,000
12月	もちつき大会 クリスマス・忘年会	15日 25日	杵と臼を使って餅つきを行う 利用者、家族、職員の親睦を図ると共に、 1年の労をねぎらう クリスマスツリー等飾りをし、夕食を楽しんでいただく	もち米、甘酒等 60,000 入所者食事代 700 × 75人 御家族食事代 450 × 50人 飲物代他 30,000 往復葉書代 104 × 70人 クリスマスケーキ 300 × 75人 クリスマスカード 200 × 75人 運営費等 60,000	60,000 52,500 22,500 30,000	7,280 15,000 60,000	269,780
1月	正月(茶話会)	1日	お茶やお菓子を用意し職員と一緒に楽しんでいただく	運営費等 10,000		10,000	10,000
2月	節分豆まき 節分会	3日 3日	干支歳の入所者による豆まき等 ご祈祷、お参り	豆・備品代・運営費等 10,000 お供え等 5,000		10,000 5,000	15,000
3月	お好み寿司	7日	握りたてのお寿司を楽しむ	運営費等 25,000 お好み寿司 入所者分 100 × 75人	7,500	25,000	
	相撲大会(春場所)	16日	職員による相撲トーナメントの実施	運営費等 10,000		10,000	42,500
	個別外出	随時	小グループで実施	職員食事代 740 × 30人 施設利用代 12,000	22,200	12,000	22,200
	誕生会	毎月	誕生日にお祝いを行う	プレゼント代 1,500 × 70人		105,000	105,000
	レクリエーション費	随時		諸経費 30,000		30,000	30,000
	園芸費	随時		諸経費 20,000		20,000	20,000
	華道クラブ	毎月	個性や意欲を達成する	材料費 12,000 × 12回		144,000	144,000
	ティータイム	毎週水曜日	茶菓子を用意しコーヒーやお茶を楽しむ	飲み物・茶菓子代 5,000 × 12回		60,000	60,000
	海グループ活動費	毎月	すみれ会、施設内の装飾等	材料費・装飾費等 3,000 × 12回		36,000	36,000
	森グループ活動費	毎月	ひだまりの会、施設内の装飾等	材料費・装飾費等 3,000 × 12回		36,000	36,000
	山グループ活動費	毎月	山喫茶、施設内の装飾等	材料費・装飾費等 3,000 × 12回		36,000	36,000
				合計	685,200	970,150	1,659,050

## 手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所

地域包括ケアシステムの実現に向けた介護保険制度の改正に伴い、デイサービスの明確な役割が求められている。今後も利用者・家族・地域に必要とされる事業所となることを目指す。

### 《重点推進課題》

#### 利用者・家族との繋がり

家族に利用者自身が有する能力をより理解してもらうことで、事業所と家族の繋がりを深め、在宅生活の継続に向けた自立支援(生活支援)を目指す。

#### 【指標・評価方法】

- ①家族参加の行事を年度内に最低1回、企画・実施する
- ②生活動作支援に向けたプログラム(調理レク等)を毎月実施する
- ③複数種類のレクリエーションを提供し、利用者自身が過ごし方を『選択』できる体制を維持する

## 年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	デイサービス会議(月1回開催)	全職員
	ケースカンファレンス・モニタリング(随時開催)	全職員
	各種委員会(レクリエーション・作品作り・利用者環境)(月1回開催)	各担当職員
	主任会議(月1回開催)	通所主任、通所副主任
	職員会議(適宜開催)	全職員
	サービス担当者会議(随時出席)	生活相談員他

## 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	費用内訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会				
5月	誕生会 母の日	プレゼント代 300 × 90 人		27,000	
6月	開設記念日 誕生会 父の日	利用者食事代(当日) 400 × 40 人 記念品代 300 × 120 人 プレゼント代 300 × 30 人	16,000	36,000 9,000	79,000 9,000
7月	誕生会 外出行事	運営費 職員食事代 740 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 18 人	26,640 18,000	10,000	54,640
8月	誕生会 夏祭り	利用者食事代(当日) 440 × 40 人	17,600		
9月	誕生会 敬老祝賀会	利用者食事代(当日) 400 × 40 人 運営費 記念品代(賀寿) 1,000 × 8 人 記念品代 650 × 120 人	16,000	20,000 8,000 78,000	122,000
10月	誕生会 外出行事	職員食事代 740 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 18 人	26,640 18,000		44,640
11月	誕生会				
12月	誕生会 忘年会	運営費 プレゼント代 1,000 × 120 人 利用者食事代(おやつ代含む) 200 × 192 人	38,400	20,000 120,000	178,400
1月	誕生会				
2月	誕生会 節分(豆まき)	豆・備品代 4,000 × 1	4,000		4,000
3月	誕生会 桃の節句 お好み寿司	利用者食事代 200 × 40 人	8,000		8,000
通年	レクリエーション制作教材費 装飾費(行事等) 誕生会(プレゼント代) 誕生会(おやつ代)	13,000 × 12 ヵ月 20,000 × 1 1,000 × 120 人 100 × 2,304 人(述)		156,000 20,000 120,000 230,400	526,400
合 計			189,280	854,400	1,026,080

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

## (介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

自由で明るい雰囲気の中で、満足を感じるような生活づくりを目指すために常に利用者の精神的・身体的ニーズの把握に努める。さらに、家族・地域との交流を図りながら、社会との結びつきを確保し、より個別性を尊重することで充実した生活ができるよう支援していく。

### 《重点推進課題》

#### 1. 家族及び地域社会との交流を深め、個別性を重視したサービス提供への取組みを強化する。

家族との係りの中で処遇を考え、常に家庭との連絡調整を図るとともに、ボランティアの積極的受入れなど、地域との交流を促進していく。また、利用者一人一人の思いを大切に、日常で得意なことが発揮できる環境を整備し、ケアプランに生かして支援していく。

#### 【指標・評価方法】

- ①家族とのコミュニケーションを高めるために、新たに連絡調整の方法を構築する。また、定期的に利用アンケートを実施し、情報交換を図る。
- ②利用者と家族の精神的つながりが途切れないように、『文の日』を設け、互いに手紙のやり取り等ができるように支援する。
- ③新たに家族参加型行事やイベント食(年4回)を開催し、より施設への理解を深めてもらうと共に、運営推進会議への参加を促進していく。
- ④得意なことに合わせた生活レクリエーションの提供を継続し、より内容の拡大を図っていく。(おやつ作り・園芸・フラワーアレンジメント・運動・日曜喫茶の開催など)
- ⑤余暇活動やレクリエーションに関するボランティアを発掘し、継続的な活動を実施する。

## 年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議・・・毎月第4週目18:00開催	全職員
	避難訓練・・・年2回実施	全職員
	運営推進会議・・・2ヶ月に1回奇数月第4月曜日14:00～15:00	家族、町内会役員、包括支援センター他

## 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	ショッピング 個別外出	バスレク	入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 10人 入居者飲食代 実費	4,665 7,992		12,657
		入居者の要望に沿った外出を行う				
5月	端午の節句 母の日 お花見 個別外出	女性利用者お祝い バスレク	栞餅 108 × 18人 プレゼント代 540 × 18人 入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 10人 入居者飲食代 実費	1,994 4,665 7,992	9,720	24,371
		入居者の要望に沿った外出を行う				
6月	開設記念日(1日)  市内見物 個別外出	祝賀会(家族参加)	入居者飲食代 1,200 × 18人 家族飲食代 1,200 × 18人 職員飲食代 740 × 10人 往復ハガキ 104 × 18人 記念品 648 × 18人 予備費 10,000	23,328 23,328 7,992	1,872 11,664 10,000	90,841
		バスレク	入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 10人	4,665 7,992		
		入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代 実費			
7月	ロータス夏祭り 市内見物 個別外出	母体施設と合同(家族参加)	100,000	108,000		122,529
		バスレク	往復ハガキ 104 × 18人 入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 10人	4,665 7,992	1,872	
		入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代 実費			
8月	海辺見物 七夕 盆踊り(14日)	バスレク	入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 10人 スイカ 100 × 18人 飾り付け他 2,000	4,665 7,992 1,944	2,000	16,601
		祝賀会(家族参加)	入居・通所者飲食代 1,200 × 18人 家族飲食代 1,200 × 18人 職員飲食代 740 × 15人 往復ハガキ 104 × 18人 記念品 648 × 18人 祝品 2,000 × 18人 予備費 10,000	23,328 23,328 11,988	1,872 11,664 38,880 10,000	
		入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代 実費			
10月	紅葉狩り 十五夜 個別外出	バスレク	入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 10人 月見饅頭 108 × 10人	4,665 7,992 1,944		14,601
		祝賀会(家族参加)	入居・通所者飲食代 1,200 × 18人 家族飲食代 1,200 × 18人 職員飲食代 740 × 15人 往復ハガキ 104 × 18人 記念品 648 × 18人 祝品 2,000 × 18人 予備費 10,000	23,328 23,328 11,988	1,872 11,664 38,880 10,000	
		入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代 実費			
11月	外食デイ 個別外出	バスレク	入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 10人 入居者飲食代 実費	4,665 7,992		12,657
		祝賀会(家族参加)	入居・通所者飲食代 1,200 × 18人 家族飲食代 1,200 × 18人 職員飲食代 740 × 15人 往復ハガキ 104 × 18人 記念品 648 × 18人 祝品 2,000 × 18人 予備費 10,000	23,328 23,328 11,988	1,872 11,664 38,880 10,000	
		入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代 実費			
12月	ホワイトイルミネーション 餅つき クリスマス会・忘年会	バスレク	甘酒他 100 × 18人 餅米他 10,000 プレゼント 1,300 × 18人 ケーキ他 10,000 飾り付け他 20,000 利用者食事代 2,000 × 18人 職員食事代 2,000 × 10人 往復ハガキ 104 × 18人 予備費 20,000	1,800 10,800 25,272 10,000 20,000 38,880 21,600	25,272 20,000 1,872 20,000	150,224
		お正月 茶話会 新年会	お節料理 1,500 × 18人 お茶、菓子 200 × 18人 和菓子 200 × 18人	29,160 3,888 3,888	3,000	
		バスレク	ゲーム等を行い新年をお祝いする			
1月	お正月 茶話会 新年会 外食デイ 個別外出	バスレク	ゲーム材料代 240 × 18人 入居者食事代 740 × 10人 入居者飲食代 実費	4,665 7,992		52,593
		豆他 1,000		1,000		
		バスレク	入居者食事代 240 × 18人 出前 240 × 18人 入居者飲食代 実費	4,665 4,665		
2月	節分 買い物デイ 冬祭り 個別外出	バスレク	入居者食事代 240 × 18人 入居者飲食代 実費	4,665		10,330
		お好み寿司	入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 8人	4,665 6,393		
		入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代 実費			
3月	桃の節句 個別外出	お好み寿司	入居者食事代 240 × 18人 職員食事代 740 × 8人	4,665 6,393		11,058
		入居者の要望に沿った外出を行う	入居者飲食代 実費			
		誕生日会・・・各利用者の誕生日に実施	ケーキ、カード 1,500 × 18人	29,160	1,944	
通年	イベント食 計4回(春・夏・秋・冬) 日曜喫茶(月1回)			40,000		40,000
	調理レク(おやつ作りを楽しむ)・・・計6回			12,000		12,000
	装飾代(春・夏・秋・冬) 園芸用品代(野菜を収穫する)				60,000	60,000
	ショッピング・お好み献立・パン献立・手作りおやつ・・・毎月実施					50,000
合計(税込)				563,651	231,632	845,283

老 健 手 稻

## 職員内部研修計画

(手稲あんじゅ 入所・短期・通所)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	個人情報保護について	事務長
5月	メンタルヘルスケアについて	外部講師
6月	感染症予防対策（食中毒など）について	感染症予防対策委員会
7月	事故防止対策①について	事故防止検討委員会
8月	腰痛予防について	リハビリ職員
9月	褥創予防対策について	褥創予防対策委員会
10月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
11月	感染症予防対策（インフルエンザなど）について	感染症予防対策委員会
12月	高齢者の虐待防止について	札幌市 出前講座
1月	事故防止対策②について	事故防止検討委員会
2月	自然災害について	札幌市 出前講座
3月	各事業における意見発表会	各事業の代表者
その他	新規採用職員研修	各事業の主任など

(手稲あんじゅ 訪介・居宅介護)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	介護保険制度（個人情報保護・倫理等含）について	管理者・サービス提供責任者
5月	新しい総合事業について	サービス提供責任者
6月	感染症及び食中毒の予防について	サービス提供責任者
7月	緊急時対応及び救命救急法について	サービス提供責任者
8月	身体介護（清拭・入浴）について	サービス提供責任者
9月	生活援助（掃除・調理等）について	サービス提供責任者
10月	接遇とプライバシー保護について	サービス提供責任者
11月	感染症予防と計画書と記録の書き方について	サービス提供責任者
12月	身体介護（排泄・体位交換）について	サービス提供責任者
1月	事故防止対策について	サービス提供責任者
2月	認知症及び認知症ケアについて	サービス提供責任者
3月	今年度のまとめ・自己評価と来年度の取り組みについて	管理者・サービス提供責任者
その他		

老人保健施設 手稲あんじゅ  
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所  
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

## 介護老人保健施設 手稲あんじゅ

「入所者一人一人の個性が生き、それぞれの生活リズムに沿った生活」の実現を追及していく過程に介護老人保健施設の役割である在宅復帰を今まで以上に取り組む体制が可能になると考える。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを目指していく地域包括ケアシステムの中で求められる介護老人保健施設としての役割を果たせるように、今後さらなる個別ケアの実践を将来目標として掲げ、その実現に向けた様々な課題に挑戦する。

### 《重点推進課題》

#### グループケアの充実

前年度の重点推進課題であったグループケアによる生活支援スケジュールの確立は一定の課題を達成して実行中だが、より一層、個別のニーズに寄り添ったケアを展開する。

#### 【指標・評価方法】

6月までにクラブ活動創設に係る手順を作成すると同時に各グループにおける入所者のニーズ調査を行う。9月までにはグループ内でクラブ活動を立ち上げて運営した後、活動内容等を評価しながら、その都度、ニーズの変化に対応できる運営を目指す。10月からはインフォーマルサービスの導入にあたって、老人クラブ等の社会資源を活用して、相互に趣味や特技を活かした活動ができる体制をつくる。

#### 在宅復帰支援の強化

老健としての役割のひとつである在宅復帰支援に全体で取り組んだ結果、前年度は在宅復帰率16.5%と例年の1%とも満たない在宅復帰率に比べて大幅に在宅復帰支援を強化することができた。本年度はさらに在宅復帰支援を進め、年間の在宅復帰率30%を目指す。

#### 【指標・評価方法】

9月までに多職種協働で在宅復帰要件の指標を作成する。9月以降は、入所中の要介護1と要介護2の入所者を中心に本人又はその家族に対して在宅復帰に関するアンケート調査を行い、在宅復帰に向けた支援を行う。また並行して、入所前における在宅生活を見据えたアセスメント方法や要件の指標を新たに作成する。さらに病院等の関係機関と連携して、新たな対象者の受入を増やしていく。

## 各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	合同会議	最終火曜日 13:30～
	職員会議	必要に応じて随時開催
	主任会議	第2・4木曜日 17:00～
	副主任会議	第1・3水曜日 17:00～
	グループリーダー会議	月1回(基本) 17:45～
	グループ会議	月1回 17:45～
	看護職員会議	月1回
	入所(退所)判定会議	随時
	サービス担当者会議	随時
委員会	感染症予防対策委員会	3か月毎 第2水曜日 17:00～
	褥瘡予防対策委員会	第1火曜日 17:00～
	身体拘束廃止委員会	第3水曜日 17:00～
	事故防止検討委員会	第1水曜日 17:00～
	広報委員会	第2火曜日 17:00～
	教育訓練委員会	第3火曜日 17:00～
その他	入所者懇談会	年2回(4・10月)第2金曜日 11:00～

## 年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月	22	のど自慢大会	のど自慢の入所者が歌を披露する
5月	6	お花見ドライブ(いずみ)	桜など春に咲く花を車中から鑑賞する
	8	母の日のお祝い	女性入所者へ花などを贈りお祝いする
	10	お花見ドライブ(だいち)	桜など春に咲く花を車中から鑑賞する
	11	お花見ドライブ(うみ)	桜など春に咲く花を車中から鑑賞する
	14	お花見ドライブ(やま)	桜など春に咲く花を車中から鑑賞する
	20	あんしんお届け便(ショッピング)	食堂で移動販売を行う(イトーヨーカドー札幌店)
6月	1	開設記念式典	家族を昼食に招いて開設記念日を祝う(デイケア合同)
	19	父の日のお祝い	男性入所者へ花などを贈りお祝いする
	28	テラスDEカフェ(だいち・いずみ)	3階のテラスでカフェを開いて軽食を楽しむ
	29	テラスDEカフェ(やま・うみ)	2階のテラスでカフェを開いて軽食を楽しむ
7月	6、13	外出デイ(やま)	公共施設や観光地を訪れる
	20、27	外出デイ(うみ)	公共施設や観光地を訪れる
8月	3	外出デイ(予備日)	雨天などで中止になった分を実施
	6	手稲ロータス会夏まつり	出店やイベントを催す(ロータス・ゆうゆうと共催)
	19	野外食(バーベキュー)	昼食時に屋外(駐車場)で焼肉などを食べる
9月	17	敬老祝賀会	家族を昼食に招いて長寿を祝う(デイケア合同)
	27、30	外出デイ(いずみ)	公共施設や観光地を訪れる
10月	4、7	外出デイ(だいち)	公共施設や観光地を訪れる
	10	外出デイ(予備日)	雨天などで中止になった分を実施
	30	あんしんお届け便(ショッピング)	食堂で移動販売を行う(イトーヨーカドー札幌店)
11月	3	文化展	入所者、家族、職員等から作品を募集して展示する
	18	お鍋の日	鍋料理を提供する
12月	20	忘年会	家族を夕食に招いて年忘れの会を催す
	25	クリスマス	おやつにケーキなどを提供してクリスマスの気分を楽しむ
1月	1	新年茶話会	茶話会をして新年を祝う
	20	紅白歌合戦	職員が紅白に分かれてパフォーマンスを提供する
2月	3	豆まき	干支歳の入所者による豆まき等
3月	7	お寿司の日	外部の飲食店の協力で生寿司等を提供する

## 【備考】

- ※「誕生会」各入所者の誕生日の11:00に実施
- ※「あかしや会」(歌のボランティア)毎月第2・4火曜日14:00～(冬期間12～2月は休み)
- ※「音楽療法」毎月第3水曜日14:00～
- ※「喫茶」(各階)毎週日曜日14:00～
- ※「クラブ活動」書道、手芸、絵手紙、カラオケなどの活動を定期的実施
- ※「避難訓練」年2回(6/29 10:30～、11/30 10:30～)
- ※ 上記以外に「個別外出」、地域交流等を実施

## 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	のど自慢大会	22	のど自慢の入所者が歌を披露する	運営費 10,000	0	10,000	10,000
5月	お花見ドライブ 母の日のお祝い あんしんお届け便	4回 8 20	桜などを車中から鑑賞する 女性入所者に花などを贈り祝う 食堂で移動販売を行う	プレゼント代 300 × 83 人 0		0 24,900 0	24,900
6月	開設19周年記念  父の日のお祝い テラスDEカフェ	1  21 28,29	昼食に家族を招いて開設記念を祝う  男性入所者に花などを贈り祝う テラスでカフェを開き軽食を楽しむ	入所者食事代 400 × 90 人 家族食事代 450 × 70 人 飲物代他 20,000 往復葉書代 104 × 90 人 記念品代 400 × 230 人 容器代他 20,000 運営費 10,000 プレゼント代 300 × 7 人 入所者食事代 100 × 90 人 運営費 10,000	36,000 31,500 20,000 92,000 20,000 10,000 2,100 9,000	9,360 20,000 10,000 2,100 10,000	203,960
7月	外出デイ(やま) 外出デイ(うみ)	6,13 20,27	施設や観光地を訪れる 施設や観光地を訪れる	職員飲食代 670 × 21 人 職員飲食代 670 × 23 人	14,070 11,500		25,570
8月	ロータス会夏祭り  野外食	6  19	隣接する事業と同時開催にて、各施設 位で地域交流も含めた夏祭で賑わう  昼食時に野外で食事を楽しむ	模擬店材料代・飲物代 210,000 ボランティア食事代 400 × 40 人 往復葉書代 104 × 90 人 容器代他 40,000 装飾費等 150,000 入所者食事代 400 × 90 人 飲物代他 10,000 運営費 40,000	210,000 16,000 9,360 40,000 150,000 36,000 10,000 40,000	150,000	511,360
9月	敬老祝賀会  外出デイ(だいち)	17  27,30	家族を昼食に招いて長寿を祝う  施設や観光地を訪れる	入所者食事代 400 × 90 人 家族食事代 450 × 70 人 飲物代他 20,000 往復葉書代 104 × 90 人 入所者記念品代 650 × 90 人 記念品代(最高齢) 3,000 × 2 記念品代(賀寿) 2,000 × 15 容器代他 20,000 運営費 15,000 飲食代(職員) 670 × 23 人	36,000 31,500 20,000 58,500 6,000 30,000 20,000 15,000 15,410	9,360 6,000 30,000 20,000 15,000	241,770
10月	外出デイ(いづみ) あんしんお届け便	4,7 20	施設や観光地を訪れる 食堂で移動販売を行う	飲食代(職員) 670 × 22 人 0	14,740	0	14,740
11月	文化展 お鍋の日	3 18	文化の日に因んだ作品展 鍋料理を提供する	運営費 10,000 入所者食事代 400 × 90 人 飲物代他 10,000	36,000 10,000	10,000	56,000
12月	忘年会  クリスマス	20  25	夕食に家族を招いて年忘れの会を催す  ケーキなどを食べクリスマス気分を味わう	入所者食事代 400 × 90 人 家族食事代 450 × 70 人 飲物代他 20,000 往復葉書代 104 × 90 人 容器代他 20,000 運営費 20,000 入所者食事代 350 × 90 人 飲み物代他 60 × 90 人	36,000 31,500 20,000 9,360 20,000 20,000 31,500 5,400	9,360 20,000 20,000	173,760
1月	新年茶話会 紅白歌合戦	1 20	茶話会をして新年を祝う 職員がパフォーマンスを提供する	飲食代等 15,000 運営費 15,000	15,000	15,000	30,000
2月	豆まき	3	千支歳の入所者による豆まき等	運営費 10,000		10,000	40,000
3月	お寿司の日	7	外部の飲食店の協力で生寿司等を提供	お好み寿司(入所者分) 100 × 90 人 25,000	9,000	25,000	34,000
紙、カ	誕生会 個別外出  クラブ活動費  施設内装飾費 レクリエーション費	随時 随時  定期  随時 随時	各入所者に生誕日プレゼントを贈る 急なニーズに対応  書道、手芸、調理等のクラブを運営  季節毎の装飾 グループ毎に行うレクリエーション	プレゼント代他 800 × 90 人 職員飲食代 670 × 45 人 運営費 20,000 準備費 10,000 × 5 種 運営費 5,000 × 12 月 装飾費 20,000 運営費 96,000	30,150 20,000 50,000 60,000 20,000 96,000	72,000 20,000 50,000 60,000 20,000 96,000	348,150
合 計					886,770	833,440	1,720,210

## 手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

多様なニーズに応えられる事業所であることが、利用者、家族の満足度に繋がると考えます。利用者の「在宅生活の継続」「心身機能の維持回復」に向けて個別性の高いサービス提供の実現を目標として掲げます。

### 《重点推進課題》

#### 1. 短時間サービスの実施

体力の問題や、長時間の利用を希望されない方が多く居る現状を踏まえて、短時間のサービスを提供します。

現行の長時間サービス(6 時間以上、8 時間未満)に加えて、リハビリ、入浴、食事を中心としたサービスを短時間(3 時間以上、4 時間未満)で提供する事で、個々のニーズに応じていきます

##### 【指標・評価方法】

平成 28 年 5 月より、短時間のサービス提供が可能となるよう準備を進めていきます。開始後は随時、利用者の意見を基にサービス内容の見直しを図り、個別的で質の高い対応を行えるよう努めます。

#### 2. 個別プログラムの推進

利用者毎に適切なサービスを提供する為、個別プログラムを推進していきます。

##### 【指標・評価方法】

- ・各利用者の個別プログラムを作成します。目的意識を持って利用できるような仕組みを作ります。
- ・レクリエーションの内容を見直します。利用者の状態にあった内容を 2 種類実施します。

## 年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 ( 開 催 日 )	対 象 職 員
通年	デイケア会議 (毎月第1火曜日開催)	全職員
	ケースカンファレンス (随時開催)	全職員
	主任会議 (隔週開催)	デイケア主任
	副主任会議 (隔週開催)	デイケア副主任
	職員会議 (偶数月開催)	全職員
	サービス担当者会議 (随時出席)	支援相談員他

## 年 間 行 事 予 定

(単位：円)

月	行 事 名	予 算 内 訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生祝い				
5月	誕生祝い お花見ドライブ				
6月	誕生祝い 外出行事 開設記念日	職員食事代 740 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 36 人 職員, ボランティア施設利用費 500 × 72 人 記念品代 300 × 105 人 運営費 20,000 利用者食事代 (当日) 400 × 32 人 利用者食事代 (当日以外) 100 × 150 人	26,640 36,000 15,000	36,000 31,500 20,000	177,940
7月	誕生祝い ロータス会夏祭り	利用者食事代 440 × 32 人 運営費 30,000	14,080	30,000	44,080
8月	誕生祝い 野外食	利用者食事代 500 × 32 人 飲み物代 3,000	16,000 3,000		19,000
9月	誕生祝い 敬老祝賀会	利用者食事代 (当日) 400 × 32 人 記念品代 650 × 105 人 記念品代 (賀寿) 25,000 運営費 20,000	12,800	68,250 25,000 20,000	
10月	誕生祝い レクリエーション大会	運営費 30,000		30,000	30,000
11月	誕生祝い お鍋の日	利用者食事代 300 × 32 人 飲み物代 3,000	9,600 3,000		12,600
12月	誕生祝い クリスマス・忘年会	プレゼント代 1,000 × 105 人 利用者食事代 340 × 192 人 ボランティア食事代 900 × 10 人 職員食事代 640 × 42 人	65,280 9,000 26,880	105,000	206,160
1月	誕生祝い				
2月	誕生祝い				
3月	誕生祝い お寿司の日	利用者食事代 300 × 32 人	6,400		6,400
通年	レクリエーション制作教材費 装飾費 (行事等) 誕生祝い (プレゼント代)	12,000 × 12 ヶ月 30,000 1,000 × 105 人		144,000 30,000 105,000	279,000
合 計			256,480	644,750	901,230

## 手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

日常生活での自立を目的として、必要なリハビリテーションを提供し、住み慣れた家と地域で、その人らしい生活を送り続けることができるように支援する。また、リハビリテーションの継続的な実施により、利用者が主体的にその効果を実感することで、生活の質に繋がるよう努めていく。更に、家族に対して、在宅での有効な介護方法についての相談に応じ、介護負担の軽減を図ることができるように支援する。

### 《重点推進課題》

#### 通所リハビリテーション事業所との連携強化

通所リハビリテーションの利用者が通所施設での機能訓練を継続して行うことにより、機能、活動面での向上がみられた場合においても、在宅生活での活動、参加面に課題が残されていることがしばしば確認されている。そのようなケースにおいて、訪問リハビリテーションの介入により、在宅での生活課題にアプローチしていけるように、通所リハビリテーション事業所との連携を強化していく。

#### 【指標・評価方法】

通所リハビリテーション利用者が在宅生活で抱えている課題に対し、訪問リハビリテーションで少なくとも1件は介入していけるように取り組む。

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所  
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所  
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

## 手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らせるよう、フォーマルサービスのみならずインフォーマルサービスも含む、多様な社会資源(医療・介護・予防・住まい・生活支援)を活用し、平成 29 年度から実施される「新しい総合事業」へ繋がられるよう努力する。

また、地域との結びつきを更に強化することができるよう、地域コミュニティの構築、他事業所及び行政との連携を図ることで、より一層、利用者及び家族から信頼され、介護支援専門員一丸となり、選ばれる事業所を目指す。

### 《重点推進課題》

#### 1. 利用者、家族、地域との信頼関係を深め、介護保険サービス、その他支援が必要な方々とつながることができるよう、職員・関係機関との『和』を大切にする。

利用者の生活を支援する専門職として、援助技術の向上を図り、より良い居宅介護計画書の作成及びサービス提供に努める。

さらには、誰からも好感を持たれる接遇を常に意識し、利用者及び家族、そして、地域・関係機関からも信頼され、選ばれる事業所を目指す。

また、地域コミュニティの実現が可能となるよう、ネットワークの拡大に努める。

#### 【指標・評価方法】

日々の業務、居宅会議及び各種研修会を通し、各介護支援専門員が知り得る知識及び資源について情報提供していく。研修会においては、質の向上と併せ、他事業所との交流の場とし、連携の強化に努める。

地域の課題把握については、毎月のモニタリングやcafé ange アンジュを定期的(年 3 回)に開催し、地域で困っていることや、困っている人がいないか確認し、支援に繋げる。

#### 2. 介護支援専門員同士が、今以上に『どんなことでも相談できる職場環境』を実現するため、『思いやり・ありがとうの心』を持ち、日々の業務努める。

#### 【指標・評価方法】

職員一人ひとりが、安定した業務ができるよう、居宅支援事業所のスローガン(合言葉)を掲げ、事業所職員の共通認識をより一層高める。

また、業務内容(書式変更や役割分担明確化の再確認)を見直し、業務効率化を図り、残業時間の縮小を目指す。

## 手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 手稲あんじゅ居宅介護事業所

平成 29 年度より実施される「新総合事業」(介護予防・日常生活支援総合事業)により、要支援者は介護保険からはずれることが決まっている(訪問介護・通所介護)。

今後、は市町村事業への移行となり、現段階では、現行の事業所が、新たなサービス類型及び単価で請け負う形が予測されています。現在利用されている利用者及びご家族の方々には、制度改正に伴う不安を少しでも軽減していただけるよう、サービスの質を低下させず、今まで以上のサービス提供が可能となるよう努力する。

また、円滑なサービス提供が可能となるよう、連絡調整及び業務の見直しを行い、利用者、家族、関係機関との信頼関係を構築し、「あんじゅがいい」と認めていただけるよう努力する。

### 《重点推進課題》

#### 1. 事業所における職員の資質向上に向けての取り組み

個々のスキルアップを目指し、事業所としてのサービスの質の向上を図る。

##### 【指標・評価方法】

- ① 研修内容の充実として、今まで行っていた資料を見ての研修だけでなく、より専門性に従事した外部講師の依頼や、現場で不安を感じている実技研修を取り入れ、身のある研修を行う。また、サービス提供責任者から積極的に外部研修の案内を情報提供し、資質向上を図る。
- ② 個人レベルでのレベルアップへの取り組みを行う為、資格取得に向けての情報・資料提供をサービス提供責任者より働きかけていく。

## 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

札幌市の介護予防・日常生活総合支援事業の実施を見据えて、介護予防の普及啓発の活動を通して、町内会・地域活動団体との関係を深め、地域の活性化や介護予防の観点から協働して共に活動できる関係構築に努めます。

### 《重点推進課題》

#### 1. 町内会での更なる介護予防への理解と協力の機会を作る。

まだ関わりが少ない単位町内会は依然として多く、関わる機会を作り、介護予防の取り組みについて地域住民に直接周知する機会を増やす。また、すこやか倶楽部をはじめとする事業の推進、より良い地域を目指す活動を共に行える協力関係を構築し、介護予防への理解と協力を得る。

#### 【指標・評価方法】

担当地区内の57の単位町内会の内、PR及び講話活動で今まで直接関わられた町内会は現在17か所、これを更に増やしていく。その為に、関係機関や関係を構築した町内会や地域団体と情報共有し連携しながら、周知・講話活動等を通して、きっかけ作りを作っていく。また、関わられた単位町内会や地域関係団体と関係を維持していく。

#### 2. 地区地域ケア会議を活用し、地域課題の発見とそれに対する取り組み。

関係機関と連携しながら、地区地域ケア会議を活用し、介護予防センターとして地域課題の発見と住民主体の取り組みの支援を行う事を目指す。

#### 【指標・評価方法】

関係機関と協働して、各地区の連合町内会、単位町内会、地域団体に直接的なアプローチを行い、関係を構築しつつ状況把握、情報収集を行う。そして、課題があると思われる対象団体と地区地域ケア会議を通して、課題の共有、それに対する具体的な取り組みについて話し合いを行う機会を作っていく。

## 年間会議予定(案)

月	会議予定(開催日)	対象事業所
通年	居宅会議(毎週金曜日)	居宅介護支援事業所(介護支援専門員)
	ヘルパー合同会議(月1回)	訪問介護事業所
	ヘルパー定例会議(月3回)	訪問介護事業所
	地区地域ケア会議(各地区1回 年2回)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	手稲区地域包括支援センター介護予防センター連絡会議(月1回 第3火曜日)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	地区連絡会議(区保健師・地域包括支援センター・介護予防センター)(月1回)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	手稲区地域ケア推進会議(年2回)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	介護予防事業情報交換会(手稲区:各4介護予防センター)(奇数月)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	稲穂金山健康づくり事業(2月)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	稲穂金山地区各種団体交流会(3月)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	手稲ふれあいフェスティバル(手稲区介護予防センター共済事業)(9月)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	星置地区福祉のまち推進センター運営会議(月1回 第1火曜日)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	星置地区福祉推進委員の集い(年2回 7月・3月)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	星置地区新年交流会(1月)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置
	むぎの会総会・例会(3月)	手稲区介護予防センター・稲穂・金山・星置

## 介護予防普及啓発事業予定・予算

(単位:円)

月	活動名	費用内訳	金額	合計予算金額
4月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代	4,000 2,000	6,000
5月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,700 15,000 4,000	23,700
6月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,000 2,000 9,000	15,000
7月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	4,700 15,000	19,700
8月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代	4,000 12,000	16,000
9月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	4,700 9,000	13,700
10月	介護予防すこやか倶楽部	材料費代	4,500	4,500
11月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	5,200	5,200
12月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代	4,500 10,000	14,500
1月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,200 8,000 5,000	17,200
2月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	4,500	4,500
3月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	5,200	5,200
その他	地域福祉活動支援事業 その他活動予備費	地域福祉活動支援事業開催に伴う必要経費、その他介護予防事業開催に伴う必要経費代など	80,000	80,000
合 計			225,200	205,500

特 養 音 更

## 職員内部研修計画

(ロータス音更)

実施月	研修内容	講師等
4月	救急救命措置研修(AED研修)	音更消防署
5月	「看取り」研修	看取り介護検討委員会
6月	事故対策予防研修①	事故防止委員会
7月	口腔機能基礎知識	つがやす歯科
8月	介護研修	介護主任
9月	緊急時対応	研修委員会
10月	感染症予防、蔓延防止研修①	感染対策委員会
11月	接遇研修	研修委員会
12月	認知症ケア研修	研修委員会
1月	身体拘束について	身体拘束廃止委員会
2月	感染症予防、蔓延防止研修②	感染対策委員会
3月	ユニット実践報告会	各ユニット

特別養護老人ホーム    □ー夕ス音更  
□ー夕ス音更（介護予防）通所介護事業所  
□ー夕ス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

## 介護老人福祉施設 ロータス音更

入居様が笑顔の中で心地良く生活され、ご家族様に安心していただけるとともに、地域に愛され支えられる施設を目指して、職員の専門性を一層高めつつ、職員が働き続けられる職場づくりに努める。

### 《重点推進項目》

#### 1 入居者の笑顔あふれるケアを目指す

入居様がその人らしく尊厳を持って笑顔の中で日々の生活を送ることができるよう、居心地の良い生活環境を整える。

##### 【指標・評価方法】

入居者の思いやご希望に心を配り、それぞれのニーズに沿った細やかなケアを実践するとともに、笑顔があふれるよう季節に応じた行事やレクの充実を図り、入居者の日々の生活が穏やかで心地良く、かつ、安全で安心できる環境の整備に努める。

#### 2 ご家族様の意向に沿い安心していただけるケアを目指す

入居者の日々の様子をお伝えし入居者の情報を伺うなどしてご家族様とのコミュニケーションを図る中で、ご家族様の意向を踏まえた安心していただけるケアを実践する。

##### 【指標・評価方法】

ご家族様に来設いただく機会を増やして少しでも入居者と触れ合える時間を設けていただくとともに、面会時の声かけや手紙などを通じて入居者の日々の様子をお伝えすることや、入居者の情報やご家族様の意向をお伺いして、より安心していただけるケアにつなげる。

#### 3 地域との交流や施設開放の推進

施設の人的・物的資源を生かして、近隣の町内会などとの連携を深めるとともに、地域住民のほか子どもたちや学生と交流する機会を増やし、地域との良好な関係を強化していく。

##### 【指標・評価方法】

職員の専門性(介護・看護・栄養・機能訓練など)を生かした地域住民向けの講座(介護、健康など)の定期開催や、施設の地域開放を促進する。また、地域住民、保育園児から大学生までの子どもや学生との交流を促進し、地域との連携を一層強化する。加えて、地域住民のボランティアによるサポート体制の構築に取り組む。

#### 4 職員のスキル向上と働きやすい職場づくり

職員のプロフェッショナルとしての専門性を一層高めるとともに、意欲を持ちながら安心して働き続けることができる職場環境を構築していく。

##### 【指標・評価方法】

入居者様主体のケアが円滑に実践できるよう、職員個々のスキルアップにつながる施設内外の研修機会を充実させるとともに、職員が意欲を持って働き続けられる職場づくりに向け、職員相互の協力・連携体制や職場環境の整備に努める。

## 各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	4月・7月・10月・1月 第1水曜日 17:30～
	ケアプランカンファレンス	毎週火曜日 11:00～
	連絡会議	毎月第2、第4木曜日 11:30～
	リーダー会議	毎月第1木曜日 15:45～
	ユニット会議 / ミニカンファ	ユニット毎月1回実施 / 毎週1回及び月1～2回
勉強会	施設内勉強会	毎月第4火曜日 17:30
懇談会	給食懇談会	毎月第3水曜日 15:00～
委員会	給食委員会	毎月第4木曜日 16:30～
	口腔機能向上委員会	毎月第4木曜日 16:00～
	事故防止対策委員会・身体拘束廃止委員会	毎月第4水曜日 15:45～
	感染症予防対策委員会	毎月第2水曜日 15:45～
	生きがい活動委員会	隔月第3金曜日 15:45～
	痰の吸引等安全対策委員会	6月・9月・12月・3月 第1木曜日 15:45～
	施設向上研修委員会	毎月第4金曜日 15:45～
	看取り介護検討委員会	毎月第2木曜日 15:45～

## 年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
5月	9日	お花見	桜を見ることで季節感を感じて頂く。
	15日	開設記念式典	開設記念をご家族を招いて祝う。
7月	24日	夏祭り	あんじゅ音更合同で実施。出店やイベントを催す。
9月	11日	敬老祝賀会	ご家族も参加し長寿を祝う。
10月	16日	運動会	ユニットの交流機会及び軽度の運動を含めたレクリエーション。
12月	25日	クリスマス会・忘年会	ユニット毎で企画を立て、親睦を図り1年の労をねぎらう。
	27日	餅つき大会	昔からの風習を大事にし、つきたての餅を食べ新年を迎えて頂く。
2月	3日	節分行事	入居者による豆まきをし、1年の厄を払い健康に過ごして頂く。
3月	3日	春の行事食	ひな壇を飾り、お寿司を食べて楽しむ。

**【備考】**

- ※「誕生会」各ユニットにて入居者の誕生日に合わせ個別で実施
- ※「個別外出」各ユニットにて動物園や外食行事など企画しながら随時実施
- ※「ユニット行事」年間予定し企画しながら随時実施
- ※各階にて合同レクリエーションを毎月実施
- ※「喫茶」月1回金曜日に実施
- ※「床屋」毎月第2火曜、第2木曜、第4月曜、第4火曜、第4日曜
- ※「避難訓練」年2回実施

## 年間行事予算(案)

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	小動物ふれ合い カラオケ大会		小動物との触れ合いを楽しむ カラオケを楽しむ、ユニット間交流	委託費 5,000 × 1回 飾り付け・景品代 2,000 1回		5,000 2,000	7,000
5月	花見 開設記念式典  保育園交流	7日～未定 15日	鈴蘭公園の桜を鑑賞し楽しむ あんじゅ音更と合同で実施  鈴蘭保育園児との交流	利用者食事代 900 × 80人 往復封筒代 160 × 72人 飾り付け材料代外 15,000 プレゼント代 50 × 100人	72,000	11,520 15,000 5,000	103,520
6月	蕎麦打ち	1、2日	手打ちそばの実演を楽しむ	材料費 200 × 80人	16,000		16,000
7月	夏祭り	24日	あんじゅ音更と合同で実施	利用者食事代 1,000 × 80人 往復封筒代 160 × 72人 飾り付け材料代外 240,000 ゲーム景品代 5,000	80,000	11,520 240,000 5,000	336,520
8月	納涼会  施設居酒屋	1～末日	ユニット毎に炭火で焼肉や花火をして楽しむ 炭等 居酒屋の雰囲気を楽しむ	利用者食事代 700 × 80人 材料代 10,000 材料費 15,000 × 1回	56,000 15,000	10,000	81,000
9月	敬老祝賀会  アニマルセラピー	11日	あんじゅ音更と合同で実施  敬老週間(作品展示等) 小動物との触れ合いを楽しむ	往復封筒代 160 × 72人 高齢者表彰者記念品 3,000 × 10人 利用者食事代 900 × 80人 家族食事代 500 × 65人 飾り付け材料代外 15,000 1時間コース 5,000 × 1回	72,000 32,500	11,520 30,000 15,000 5,000	166,020
10月	運動会 保育園交流	18日	リハビリを兼ねた交流 鈴蘭保育園児との交流	材料費代 15,000 プレゼント代 50 × 100人		15,000 5,000	20,000
11月	バイキング ハンドマッサージ	1～末日	お楽しみ食事会(セレクトメニュー) アロマを用いてリラックスして頂く	入所者食事代 400 × 80人 材料代 2,000 × 1回	40,000	2,000	42,000
12月	クリスマス・忘年会  餅つき大会 大晦日	25日  27日 31日	  杵と臼を使って参加、披露 おせち料理で新年を祝う	飾り付け材料代外 3,000 × 4人 プレゼント代 300 × 80人 利用者食事代 500 × 80人 もち米外 利用者食事代 300 × 80人	40,000 8,000 24,000	12,000 24,000	108,000
1月	正月	1日	おせち料理で新年を祝う	利用者食事代 800 × 80人 飲み物代等 100 × 80人	64,000 8,000		72,000
2月	節分  施設居酒屋	3日	豆まきを楽しむ  居酒屋の雰囲気を楽しむ	豆代 巻き寿司、いなり 100 × 80人 材料費 15,000 × 1回	5,000 8,000 15,000		28,000
3月	春の行事食	3日	行事食を楽しむ(寿司行事)	利用者食事代 800 × 80人 桃の節句 200 × 80人	64,000 16,000		80,000
通年	誕生会 調理レク 季節のお菓子		誕生日プレゼント 調理レクを楽しむ 季節のお菓子	プレゼント代 1,200 × 72人 材料費代 200 × 80 × 4回 100 × 80 × 5回	64,000 40,000	86,400	190,400
合 計					739,500	510,960	1,250,460

## ロータス音更(介護予防)通所介護事業所 ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

デイサービスが多様化している今、利用者や家族、地域から必要とされるサービスが提供できるよう、更なる質の向上に努める。

### 利用者・家族に選ばれる事業所づくり(共通課題)

利用者から「楽しみにしている」「くつろげる」「役割を持って過ごせる」、家族から「安心できる」「困った時に相談できる」と思って頂ける事業所づくりを目指す。

#### 【指標・評価方法】

- ・ アセスメント表を活用し、自宅及びデイの過ごし方や身体状況等を情報収集することで、適切な介護サービスを提供する。
- ・ ヒヤリハットを見逃さず、原因分析を行うことで、同様の事故の繰り返しをなくし、昨年度以下の事故件数を目指す。
- ・ 利用者及び家族へサービス満足度調査を年1回実施し、意向確認及びサービスの振り返りを行う。
- ・ 職員は、現状の知識や技術に満足せず、個々にスキルアップを目指す。定期的に他事業所見学や施設内外の研修に参加し、自己研鑽に努める。
- ・ 行事を活用し、積極的に保育園児や慰問ボランティアなど地域住民との交流機会を持つ。

### <標準型デイサービス>

#### 利用者が過ごし方を選択できる環境づくり

利用者のニーズを把握し、過ごし方を選べる環境を整え、提供することで自律支援を図ると共に楽しみにつながるよう支援する。

#### 【指標・評価方法】

- ・ 一人ひとりが過ごし方を選べる活動メニュー(機能訓練や創作活動、外出レク)を増やし、過ごしやすい環境を作る。
- ・ 利用者間が良好な関係を築けるよう、毎日の申し送りや毎月のカンファレンスで情報を共有する。

### <認知症対応型デイサービス>

#### 家族支援の充実を図る

利用者の症状や状態に合わせた個別ケアの提供や家族介護への理解を深め、更なるサービス向上に努める。

#### 【指標・評価方法】

- ・ ご家族同士の繋がりや職員とご家族が相談しやすい関係を深められるよう、家族交流会の開催を目指す。
- ・ 連絡ノートの活用以外にも、送迎時及び電話での情報交換や必要時には自宅訪問し、個別に相談できる機会を積極的に持つ。

## 年間会議予定

月	会議予定 (開催日)	対象職員
通年	職員会議(4, 7, 10, 1月)	全職員
	デイ会議(月1回)	全職員
	ケースカンファレンス(月1~2回)	全職員

## 年間予定

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	花見ドライブ 春の外食行事	桜の開花時期に合わせて見物する。 外食を楽しむ。(希望者のみ)	職員食事代 670 × 5	3,350		3,350
5月	春の外食行事 蕎麦行事	外食を楽しむ。(希望者のみ) ボランティアによる蕎麦打ち披露、試食。	職員昼食代 670 × 5 食材料費 300 × 25 人	3,350 7,500		3,350 7,500
6月	春の運動会 春の外食行事	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。 外食を楽しむ。(希望者のみ)	製作材料費 7,500 職員昼食代 670 × 5		7,500	7,500 3,350
7月	夏の納涼祭	夏祭りレクリエーション、 屋台(出店)を出店し、雰囲気を楽しむ。	飲食代 10,000 製作材料費 5,000 ゲーム景品代 5,000	10,000	5,000 5,000	
8月	夏の納涼祭					20,000
9月	敬老週間	作品展や職員余興、外部の ボランティア余興の開催。	記念品代 1,500 × 10 人 記念品代 500 × 65 人 製作材料費 5,000 ゲーム景品代 10,000		15,000 32,500 5,000 10,000	62,500
10月	秋の外食行事	外食を楽しむ。(希望者のみ)	職員昼食代 670 × 5	3,350		3,350
11月	秋の運動会 秋の外食行事	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。 外食を楽しむ。(希望者のみ)	製作材料費 7,500 職員昼食代 670 × 5		7,500	7,500 3,350
12月	クリスマス忘年会	職員余興開催。	プレゼント代 700 × 75 人 製作材料費 10,000 ゲーム景品代 5,000		52,500 10,000 5,000	67,500
1月	昼食行事(寿司行事) もちつき (1日限定)	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 利用者と餅つきを交え懐かしむ。	食材料費 500 × 12 人 食材料費 2,000	6,000 2,000		8,000
2月	昼食行事(寿司行事) 節分	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 豆まきを行う。	食材料費 500 × 12 人 豆・備品代 3,000 食材料費 100 × 25 人	6,000 3,000 2,500		11,500
3月	昼食行事(2回) ひな祭り	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 雰囲気を感ぜられるよう甘酒の提供等。	食材料費 200 × 25 人 おやつ代 2,000	5,000 2,000		7,000
通年	レクリエーション製作材料費 調理レクリエーション費(3回) 季節のおやつ代 誕生会(プレゼント代) 新聞代(利用者用) 本代(利用者用) 園芸用品代		5,000 × 12 ヶ月 3,000 × 3 回 100 × 25 人 × 5 回 500 × 75 人 道新・道新スポーツ購読料 5,962 × 12 ヶ月 週刊誌代 1,350 × 12 ヶ月 材料費 5,000		60,000 9,000 12,500 37,500 71,544 16,200 5,000	211,744
小 計				60,750	366,744	427,494
消 費 税				4,860	29,340	34,200
合 計				65,610	396,084	461,694

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議(4, 7, 10, 1月)	全職員
	デイ会議(月1回)	全職員
	ケースカンファレンス(月1~2回)	全職員

年間予定

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	花見ドライブ 春の外食行事	桜の開花時期に合わせて見物する。 外食を楽しむ。(希望者のみ)	職員食事代 670 × 3	2,010		2,010
5月	春の外食行事 蕎麦行事	外食を楽しむ。(希望者のみ) ボランティアによる蕎麦打ち披露、試食。	職員食事代 670 × 3 食材料費 300 × 12	2,010 3,600		5,610
6月	春の外食行事 春の運動会	外食を楽しむ。(希望者のみ) 6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。	職員食事代 670 × 3 製作材料費 3,000	2,010	3,000	5,010
7月	夏の納涼祭	夏祭りレクリエーション、 屋台(出店)を出店し、雰囲気を楽しむ。	飲食代 3,000	3,000		8,000
8月			制作材料費 2,500 ゲーム景品代 2,500		2,500 2,500	
9月	敬老週間	作品展示や職員余興、外部の ボランティア余興の開催。	記念品代 1,500 × 5人 記念品代 500 × 20人 製作材料費 7,500 ゲーム景品代 2,500		7,500 10,000 7,500 2,500	27,500
10月	秋の外食行事	外食を楽しむ。(希望者のみ)	職員食事代 670 × 3	2,010		2,010
11月	秋の運動会 秋の外食行事	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。 外食を楽しむ。(希望者のみ)	製作材料費 3,000 職員食事代 670 × 3	2,010	3,000	5,010
12月	クリスマス忘年会	職員余興、外部余興ボランティアの開催。	プレゼント代 700 × 25人 製作材料費 2,500 ゲーム景品代 2,500		17,500 2,500 2,500	22,500
1月	昼食行事(寿司行事) もちつき(1日限定)	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 利用者と餅つきを交え懐かしむ。	食材料費 500 × 12 食材料費 1,000	6,000 1,000		7,000
2月	昼食行事(寿司行事) 節分	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 豆まきを行う。	食材料費 500 × 12 豆・備品代 1,500 食材料費 100 × 12人	6,000 1,500 1,200		8,700
3月	昼食行事(2回) ひな祭り	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 雰囲気を感じられるよう甘酒の提供等。	食材料費 200 × 25 おやつ代 1,500	5,000 1,500		6,500
通年	レクリエーション製作材料費 調理レクリエーション費(3回) 季節のおやつ代 誕生会(プレゼント代) 園芸用品代		3,000 × 12ヶ月 2,000 × 3回 100 × 12 × 5回 500 × 25人 材料費 2,500		36,000 6,000 6,000 12,500 2,500	63,000
小計				38,850	124,000	162,850
消費税				3,108	9,920	13,028
合計				41,958	133,920	175,878

老 健 音 更

## 職員内部研修計画

(あんじゅ音更・あんじゅ音更居宅)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	接遇について	接遇向上委員会
5月	事故防止について(救命救急)	医療事故防止委員会(音更消防署)
6月	感染予防について(食中毒)	感染予防委員会
7月	レクリエーション・体操	研修委員会
8月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
9月	リフレッシュ(手話等)	研修委員会
10月	感染予防について	感染予防委員会
11月	事故防止について	医療事故防止委員会
12月	口腔ケアについて	口腔ケア委員会(つがやす歯科医院)
1月	褥瘡予防について	褥瘡予防委員会
2月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
3月	外部研修報告	研修委員会

老人保健施設 あんじゅ音更  
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所  
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

## 介護老人保健施設 あんじゅ音更

入所者の皆様が、住み慣れた環境(地域)に於いて、最高の笑顔で自立した生活を送ることが出来るよう個々に合ったリハビリプログラムを提供し、介護老人保健施設の役割である生活機能の維持・向上を図ります。

また医療・介護・リハビリ等の各専門職が一体となり、地域に根差し愛される十勝No.1の介護老人保健施設を目指します。

### 《重点推進課題》

#### 1. 地域に根差し愛される施設を目指して

今年度に於いては、メディアの有効活用や行政機関・介護福祉士養成校との関わりについて、更に充実を図り地域に根差し愛される施設を目指していく。

##### 【指標・評価方法】

- ①ロータス音更とともに、町内会活動へ参加する。また施設交流スペース等を地域の方々に有効活用して頂き、地域住民との関わりを持つことで、地域に愛される施設を目指していく。
- ②福祉職場説明会や介護福祉士養成校の職場説明会に、積極的に参加し職員の確保と認知度の向上を図っていく。
- ③包括支援センターや介護福祉士養成校の企画する研修や取り組みに参加する他、研修の講師を受諾するなど、密に連携を図っていく。
- ④地域新聞社に施設行事や施設の新たな取り組み等取材して頂き、音更町民はもちろん十勝管内に在住する方々に対して、施設の活動内容を知って頂く。

#### 2. 笑顔と楽しみのある生活と個別ケアの発展を目指して

ボランティアグループの定期的な介入やご家族と情報を共有することで、余暇時間の充実を図る。また昨年度から取り組みを行っている、従来型施設に於ける個別ケアの展開を継続して行い、生活の質の向上を図り、介護老人保健施設の役割である在宅復帰を目指すほか、長期入所者には「最期をあんじゅで迎えたい」という選択にも応えることができ、個々に応じたケアを提供出来る施設を目指していく。

##### 【指標・評価方法】

- ① 一般棟では、「自分らしさを大切に～生き生きへのチャレンジ!～」を合言葉に、個々の

希望に沿ったサークル活動を行えるよう、実施方法を検討し活動開始を目指していく。

- ②認知症専門棟では「スマイル～心も体も満福に～」を合言葉に、個々の認知症状やADLに合わせた活動等、小集団でのケアを取り入れる事で、職員と入所者が馴染の関係を構築できるように、適宜業務の見直しを行っていく。
- ③ターミナルケアの指針や実施方法を適宜見直し、入所者やご家族に満足して頂けるターミナルケアの質の向上に努めていく。
- ④近隣の保育園・学校、ボランティアサークルとの交流については、昨年度を上回る年間600名と掲げ、地域住民との関わりの機会を作る。
- ⑤ケアカンファレンスではご家族参加率を6割と目標に定めるほか、年1回開催の家族交流会に於いては5割以上のご家族に参加して頂き、入所者の生活状況や生活歴・趣味等について、意見交換することで、笑顔を引き出すヒントを得て日々のケア提供へ活かす。また老人保健施設としての役割である、在宅復帰に向けた支援を実施する。

### 3. 教育システムの構築とチーム力の向上

現任職員が安心して働くことができる環境作りはもちろんのこと、新採用職員や中途採用職員も安心して働くことができる環境を作り、安定的な人材確保と職員満足度の向上を図る。また各専門職が一体となって、入所者の自立した生活を支援していく。

#### 【指標・評価方法】

- ①職員面談を実施し、悩みや課題を上司と共有することで、安心して働くことができる環境を構築していく。またアンケート調査を実施し、職員満足度を調査・勤務環境の改善等を行うことで、より働きやすい環境を構築し、人材の離職を防いでいく。
- ②新採用職員・中途採用職員への教育マニュアルを活用し、介護職員としての基礎から応用まで、親切丁寧に指導することで、安心して働ける環境を構築していく。

## 各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	年3回
	幹部会議	毎月第2水曜日 17:00～
	入所判定会議	随時
	ケアカンファレンス	毎週水・金曜日 11:00～
	主任会議	毎月第1月曜日
	看護師会議	毎月第3月曜日
	フロア会議	2F:毎月主任会議後の木曜日 3F:
	リハビリ会議	毎月第1水曜日
	施設内研修	毎月第4水曜日 18:00～
委員会	医療事故防止委員会	委員会 :毎月第3水曜日 小委員会:毎月第1水曜日 17:45～
	身体拘束廃止委員会	委員会 :毎月第3水曜日 小委員会:毎月第4木曜日 17:45～
	感染対策委員会	委員会 :毎月第3水曜日 小委員会:月1回 17:45～
	褥瘡対策委員会	3ヶ月毎(対象者がいる場合月1回)
	接遇委員会	毎月第4月曜日
	研修委員会	毎月第4火曜日
	教育委員会	随時
	給食委員会	第4木曜日
	防災委員会	随時
	口腔ケア委員会	第4木曜日 11:00～
	ターミナルケア委員会	随時

## 年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月		買物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
		寿司行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
5月	上旬	お花見外出	鈴蘭公園にてお花見をする。
	日	母の日	母の日に合わせお祝いをする。
6月		開設記念式典	開設11周年を祝う。
		父の日	父の日に合わせてお祝いを祝う。
7月		蕎麦行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
	日	夏祭り	ロータスと合同開催。模擬店やイベントを催す。
8月	上旬	帯広市七夕祭り出展	地域の夏の行事に参加し、交流する。
	下旬	昼食行事	夏の風情を味わい、季節感のある食事を楽しむ。
9月	日	敬老祝賀会	家族と共に、入所者の長寿を祝う。
10月	上旬	運動会	リハビリを兼ねて、運動の機会と交流を目的に行う。
		買物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
11月		家族交流会	家族との情報交換及び介護技術等の提供を行う。
		寿司行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
12月		クリスマス忘年会	食事を囲み、クリスマスの雰囲気を楽しむ。
	31日	年越し	神飾りや鏡餅を飾り、お酒を振る舞い新年を迎える。
1月	1日～2日	正月	おせち料理で新年を祝う。
	中旬	新年餅つき大会	杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。
2月		節分	干支歳の入所者による豆まき等。
	下旬	鍋行事	昼食に鍋を囲んで、食事を楽しむ。
3月		桃の節句	職員による相撲大会。

※「誕生日会」各入所者の誕生日に実施

※「変わり湯」年4回実施

※「日曜喫茶」各階にて毎週日曜日に実施

※「くるみの会ボランティア喫茶」第1水曜日・「くるみの会ボランティアレク」第3木曜日

※「避難訓練」年2回(10月・3月)実施

※「華道クラブ」毎月第2土曜日に実施

※「紙あそびクラブ」毎月1回実施

※「個別外出」5月～10月の間で入所者の希望に沿った外出を実施

## 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	買い物デイ 寿司行事		施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。 入所者の声を反映した食事提供を行う。	買い物代 実費 入所者食事代 500 × 100 人	50,000		50,000
5月	バスレク 母の日 開設12周年記念  個別外出	上旬 15日	バスで外出する。 母の日に合わせお祝いをする。 開設記念を入所者、家族と共に祝う。  入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代 100 × 100 人 6,000 入所者食事代 260 × 100 軽食・飲み物代 40,000 装飾等備品代 10,000 花(一輪挿し) 3,500 入所者飲食代 実費	10,000 26,000 40,000 10,000 3,500	6,000 10,000 3,500	95,500
6月	蕎麦行事  父の日 個別外出	計2回	ボランティアによる蕎麦打ち披露、試食を行う。 父に日に合わせお祝いをする。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 320 × 100 人  6,000 入所者飲食代 実費	32,000	6,000	38,000
7月	夏祭り  個別外出	24日	ロータス音更との合同開催にて実施。  入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 300 × 100 人 ボランティア食事代 500 × 45 人 模擬店材料代・飲物代 250,000 入所者飲食代 実費	30,000 22,500	250,000	302,500
8月	食事行事  個別外出	下旬	夏の風情を味わい、季節感のある食事を楽しむ。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 850 × 100 人 装飾等備品代 20,000	85,000	20,000	105,000
9月	敬老祝賀会  個別外出	11日	家族、職員と共に入所者の長寿を祝う。  入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 760 × 100 人 家族食事代 500 × 70 人 高齢者記念品代 2,000 × 5 人 喜寿・米寿・白寿記念品代 1,500 × 15 人 装飾備品代 20,000 入所者飲食代 実費	76,000 35,000	10,000 22,500 20,000	163,500
10月	運動会 個別外出 買い物デイ	上旬	リハビリを兼ねて入所者間の交流を図る。 入所者の希望に沿った外出を行う。 施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。	装飾等備品代 20,000 入所者飲食代 実費 買い物代 実費		20,000	20,000
11月	寿司行事 家族交流会	中旬	入所者の声を反映した食事提供を行う。 家族との情報交換及び介護技術等の提供を行い、交流を深める。	入所者食事代 500 × 100 人 家族飲食代 10,000	50,000 10,000		60,000
12月	クリスマス忘年会  年越し	日 31日	フロア毎で企画を立て、入所者・職員の親睦を図る。 神飾りや鏡餅を飾り、新年を迎える。	入所者食事代 400 × 100 人 装飾等備品代 20,000 飲物・菓子・装飾等代 30,000	40,000	20,000 30,000	90,000
1月	正月 新年餅つき大会	1日 中旬	おせち料理で新年を祝う。 杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。	おせち料理 1,000 × 100 人 もち米他材料代 10,000	100,000 10,000		110,000
2月	節分 昼食行事	3日 中旬	干支歳の入所者による豆まき等。 季節を感じ、鍋を囲んで交流を図る。	豆・備品代 10,000 入所者食事・飲物代 250 × 100 人	25,000	10,000	35,000
3月	桃の節句	日	大相撲大会	景品・備品代 10,000		10,000	10,000
通年	誕生日会 変わり湯 喫茶 レク用品 園芸用品 職員食事代 備品購入代 予備費	毎月 4回 水・日曜	入所者の誕生日に合わせ、お祝いする。 変わり湯を楽しみ、入浴意欲を高める。 ボランティアによる喫茶開催(第1水曜日) フロアにおける活動費 花壇等の環境整備 外出行事の際の食事代 行事備品(テント等購入)	プレゼント代 1,500 × 100 人 入浴用品代 3,000 × 4 ヶ月 入所者飲物代 実費 レク用品代 10,000 × 2 × 12 ヶ月 園芸用品代 30,000 310 × 30 100,000 100,000	9,300	150,000 12,000 240,000 30,000 100,000 100,000	641,300
合 計					650,800	1,070,000	1,720,800

## あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

利用者が住み慣れた地域で、笑顔で健康に過ごすことができるように安全且つ安心できる介護サービスの提供ができる事業所を目指します。また、家族や地域の方に当施設を知っていただくよう、地域に根ざした施設を目指していきます。

### 《重点推進課題》

#### 1. 笑顔で過ごせるプログラム作り

利用者が「笑顔で健康に過ごせる」ことを目標とし、健康に気をつけながら通っていただける企画を実施する。また、利用者の声や職員の意見を反映し、行事及びプログラム内容に変化をつけることで、利用者が満足し、より過ごしやすく、より楽しみを持ちながら通っていただける事業所を目指す。

##### 【指標・評価方法】

- ・「目指せ皆勤賞・精勤賞」を実施。上半期、下半期に分け、利用者ごとに出席数を集計し、表彰を行う。
- ・利用者の声や職員からの意見を会議の場で集め検討しプログラム内容に反映する。
- ・昨年、利用者から好評であった外食＋体験型外出行事といった、2つの目的を組み合わせた行事を検討し実施する。

#### 2. 地域に根ざした施設を目指して

家族や近隣の保育園、ボランティアの方々にお越し頂ける機会を作り、当施設と地域・家族との交流を図り、あんじゅ音更の活動を地域の方にも知っていただき、地域に根ざした施設を目指す。

##### 【指標・評価方法】

- ・家族に足を運んでいただけそうな行事を選定し、参加の案内文章を配布し呼びかける。
- ・近隣の保育所と連絡を行い、定期的に触れ合う機会を作る。
- ・慰問、余興ボランティアを通じ地域の方と交流の機会を作る。
- ・敬老週間等の行事の際、新聞記者の方に声を掛け、取材を依頼する。

#### 3. 安心できる介護サービスの提供

利用者の変化に気付くことを大切にヒヤリハット報告書の重要性を再確認し、申し送りや会議の場にて関係職種と情報の共有を図り、現在の利用者の状態を随時理解するよう努める。また、事故報告書については検討された事故対策などは定期的に振り返る時間を作り、内容を再確認し、必要に合わせて変更を行うことで、大きな事故に繋がらないよう人為的なミスも含め介護事故防止に努めていく。

【指標・評価方法】

- ・前年度、今年度のヒヤリハット報告書の件数を集計。比較を行い、気付くことが出来ているか上半期・下半期共に評価を行う。
- ・1ヶ月毎に前月と当月の事故件数の比較と事故の振り返りを会議の場で行い、内容を再確認し、より意識を高め、今年度も昨年同様、事故発生件数は12件以内を目標とし、年度末に集計し評価を行う。

## 年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員	会議予定(開催日)	対象職員
通年	デイケア会議(第3木曜日)	デイケア職員	医療事故防止委員会(第3水曜日)	担当職員
	デイケアカンファレンス(第1・2火曜日)	デイケア職員	接遇向上委員会(第4月曜日)	担当職員
	サービス担当者会議(随時)	支援相談員・常勤職員	研修委員会(第4火曜日)	担当職員
	施設内研修(第4水曜日)	デイケア職員	感染予防委員会(第1水曜日)	担当職員
	主任会議(第1月曜日)	通所主任・通所副主任	新人教育委員会(第2月曜日)	担当職員
	幹部会議(第3水曜日)	通所主任・通所副主任	防災委員会(不定期開催)	担当職員

## 年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	内 容	費 用 内 訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	園芸活動	苗植え (きゅうり、ミニトマト)	肥料 600 × 3 苗 2,000		1,800 2,000	3,800
5月	母の日 変わり湯週間 外出行事	母の日を祝う 雰囲気の違いお風呂を提供する(菖蒲湯) 外食・買い物外出を行う (稲田のスシロー、イトーヨーカドー)	プレゼント(花) 350 × 50人 15,000 付き添い者食事補助 8,000	8,000	17,500 15,000	40,500
6月	父の日 外出行事	父の日を祝う 外食・買い物外出を行う (稲田のスシロー、イトーヨーカドー)	プレゼント(靴下) 350 × 50人 付き添い者食事補助 8,000	8,000	17,500	25,500
7月	夏祭り	ロータス音更との合同で実施	飾り付け等の備品 10,000 レンタル備品等 90,000 通所者食事代 300 × 30人 ボランティア食事代 500 × 10人	9,000 5,000	10,000 90,000	114,000
8月						
9月	敬老週間 変わり湯週間	外部ボランティアの余興を開催 雰囲気の違いお風呂を提供する	各種表彰 (喜寿・米寿・ 白寿・高齢者) ボランティア謝礼 10,000 15,000		7,500 10,000 15,000	32,500
10月	運動会	利用者・職員共に運動会を行う	物品費 10,000		10,000	10,000
11月	漬け物作り 調理レク	大根を使った漬け物作りを利用者と行う いも団子を利用者と作る	大根 2,500 漬物用物品 2,000 じゃがいも 3,000	2,500 2,000 3,000		7,500
12月	Xmas&忘年会 変わり湯週間	職員・外部余興を見ていただく 雰囲気の違いお風呂を提供する(ゆず湯)	ケーキ代 200 × 150人 プレゼント 500 × 90人 飾り付け 20,000 ボランティアお礼 15,000	30,000	45,000 20,000 15,000	110,000
1月	餅つき	利用者と餅つきを行う	材料費等	3,000		3,000
2月	節分	豆まきを行う	豆・飾り付け等	3,000		3,000
3月	鍋行事 変わり湯週間 スライドショー	鍋を作り食べ温まる 雰囲気の違いお風呂を提供する 1年間の振り返りを行う	15,000 おやつ代 150 × 180人	100,000 27,000	15,000	142,000
通年	レクリエーション制作材料費 誕生日プレゼント代		5,000 × 12ヶ月 1,000 × 110人		60,000 110,000	170,000
予備	予備費				30,000	30,000
合 計				200,500	491,300	691,800

## あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

生活機能の維持・向上を目的として、リハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、利用者、家族が笑顔で在宅生活を送り続ける事が出来るよう支援する。  
また、リハビリテーションの実施により、利用者・家族がその効果を実感する事で、生活の質の向上に繋がるよう支援する。

### 《重点推進課題》

#### 1、継続した在宅生活への支援

利用者の機能の把握と、家屋状況を把握し、安心安全な生活を送れるよう支援する。  
利用者の能力を最大限に引き出せるよう必要なリハビリテーションを行う。又、家族の不安・心配ごとにも耳を傾ける事で継続した在宅生活を送れるよう支援する。

##### 【指標・評価方法】

- ① 利用者・家族の希望を聞き、リハビリテーションの目標を設定しプログラムを作成する。
- ② 定期的に利用者の機能や家屋状況(福祉用具等)を評価すると共に、カンファレンスを実施し関係部署と情報の共有を図る。
- ③ 年1回、利用者・家族へのアンケートを実施し、リハビリテーションの満足度や職員の対応、態度等について意見を聞き、今後の業務に活かす。
- ④ 施設行事(夏祭り、敬老祝賀会等)への参加案内を出し、利用者の外出の機会を提供する。

#### 2、スキルアップを図る

個々の知識技術を高める為、積極的に研修に参加する。他職種との関わりも多い為幅広い知識を得るよう努める。

##### 【指標・評価方法】

- ① 施設内研修、自主研修の参加状況を集計。
- ② 自主研修に参加した時は、リハビリ会議等で他スタッフへフィードバックしていく。

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

## あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

利用者個々の能力に応じて行政や地域社会資源を円滑に利用できるよう提案、調整し自立した在宅生活が継続できるように支援します。また、利用者、家族からのニーズを的確に把握し、適切なアセスメントにより重度化予防の視点をもって状態に応じたケアマネジメント支援をします。

### 《重点推進課題》

#### 1. 在宅生活継続への支援強化

- ① 利用者の気持ち、介護者の気持ちを汲み取りバランス良く幸せな生活ができるように支援する。
- ② 継続的に家族懇談会を開催し、家族が必要な情報は何かを探り、次期開催時に提示する。交流、意見交換の場としての機能を果たす。

#### 【指標・評価方法】

- ・問題解決、資質向上の目的を持って事例検討会、事例勉強会を行う。
- ・ご家族が「介護ストレスから虐待」に繋がらないよう、ストレスサインをいち早く感知し、セルフケア、休養できるように支援する
- ・懇談会開催時にアンケートを実施し、次期懇談会のテーマを決める。

#### 2. 関係機関との協力体制の強化

地域で支える支援として社会資源や関係機関等の情報収集や情報提供を行い、医療機関、他事業所、地域との協力体制強化を図る。必要に応じてサービス担当者会議を開催して情報の共有、連携を図る。

#### 【指標・評価方法】

- ・社会資源の活用、サービス事業所や包括支援センター等関係機関と連携し、情報収集、情報提供をする。連携することできたケースに関して検証する。
- ・主治医への情報提供と直接面談等を通し連携を図り支援にどの程度の割合で繋ぐことができたかを検証する。
- ・困難事例について協力体制強化によってどのような結果をもたらすことができたかを年度末に検証する。

#### 3. 利用者の尊厳保持、自立支援を実現していく為に適切なケアマネジメント技術とその質の向上を目指す

- ① 医療的支援の必要性が高い利用者や独居世帯、認知症利用者の増加傾向があるため、専門職も含めた事例検討を重ねて行うことでより質の高いケアマネジメントを実践する
- ② 施設内外の研修会、勉強会に積極的に参加してフォーマル、インフォーマル等のサービスに

ついて理解を深め、地域にある問題を解決へと導く、また地域ネットワークを作りを図る

【指標・評価方法】

- ・継続的に月4, 5回の事例検討会を実施し、多種職からの意見を活かしたケアマネジメントを  
実践し年度末にどの程度の割合で専門職と連携できたかを集計する。
- ・地域ケアマネ勉強会(年2回)特Ⅱの会(年2回)その他の研修会、勉強会に参加する。